

### 外部評価軽減要件確認票

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	近所の子供たちが遊びに来たり、近くの保育園を訪問したり、中学生の職場体験の受け入れを行っている。また、散歩の際に近所の方と挨拶を交わしたり、野菜を頂くこともある。ボランティアの訪問もあり、在宅介護の家族を対象にホームや認知症の説明、見学会を行うなど、地域との交流を積極的に取り組んでいる。	
重点項目	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	会議ではホームの行事、入居者の様子、事故などについて報告している。参加者からは活発に質問や提案が出されており、行事の外出先の情報、施設者への対応の提案や安全対策のアイデアなどをいただき、日々の業務に役立てている。	
重点項目	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	外部評価の報告、事故報告のほかに、日頃から何かあれば担当者に報告・相談しており、協力関係ができています。周辺農道の側溝について、散歩の際に危険なことから市に相談し、ふたを設置してもらった。地域、区長、ホーム、市の連携で実現した。	
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族会はないが年2回、夏祭り、忘年会で集まる機会を設けている。カンファレンスの際にはゆっくり話を聞いたり、満足度アンケートで要望を聞いている。家族アンケートの意見には、すぐに対応策を取った。毎月の通信で入居者の日常の様子や表情等を伝えている。	
重点項目	その他軽減措置要件	評価
	「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	
	運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	
	運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	
総合評価		

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

自治会に加入し地域の行事に参加したり、近所の子供たちが遊びに来たり、散歩時など地域との交流が日常的に行われている。在宅介護をしている家族を対象に見学、説明会を行い、ホームや認知症への理解を深める活動を行っており、今後は老人会での説明会等を予定している。運営推進会議では参加メンバーから活発に意見や提案が出されており、提案やアイデアをいただき日々の業務に役立てている。市役所とは日頃から連絡を密にしており、何かあれば報告、相談をしている。市、地域、区長、ホームが連携し、協力関係を築いている。

1. 外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。